

益子町地域振興拠点施設（道の駅）の運営会社「株式会社ましこカンパニー」の設立

平成 27 年 11 月 13 日
益子町役場

益子町では道の駅として国土交通省に登録申請を予定している益子町地域振興拠点施設（平成 28 年秋オープン予定）の運営主体となる第三セクター「株式会社ましこカンパニー」を設立しました。

益子町地域振興拠点施設は、主要地方道つくば益子線と一般県道西小埜真岡線の合流点に位置しており、この施設は町のおもてなしの玄関口として益子を訪れる方々に対し、多様なサービスと情報を伝える新たな地域振興の拠点となります。

株式会社ましこカンパニーは、地域経営という視点が求められる中、町内のさまざまな課題を解決しながら、「幸せな共同体・益子」に貢献することを使命とし、設立するものです。

【株式会社 ましこカンパニー】

会社設立：平成 27 年 11 月 25 日

代表者名：大塚 朋之

所在地：栃木県芳賀郡益子町大字長堤 2271 番地

* 当分の間は益子町農政課内に事務所を置く。

事業内容：益子町地域振興拠点施設（道の駅）の管理運営受託業務

（主なもの）地域特産物の生産や販売、提供及び集荷・配送

観光情報や道路情報の提供と地域コンシェルジュの設置

交流・体験など地域振興のための事業

資本金額 6 千万円

ホームページ：現在、準備中（フェイスブック：益子の食と農）

【会社設立の背景】

益子町は、豊かな自然環境や歴史的資産に恵まれ、独自の文化を築きながらその環境や資産を生かした産業が発展してきました。しかし近年、国内では少子化・高齢化が進む中、時代が求めるニーズが多様化し、また、世界的な経済のグローバル化により企業立地の条件も大きく変化しました。

地方創生の時代の中で、益子町は「新ましこ未来計画」を策定し、基本目標の一つとして「風土に根ざした産業をつくる」を掲げ、成果指標として町内総生産や有効求人倍率などを定めております。ないものねだりをするのではなく、今、益子にある資源、人材などを最大限生かし、創意工夫に基づく益子発の新たな産業づくりが求められています。

道の駅については、益子文化を十分感じていただける「おもてなしの玄関口」としながらも、さまざまな商品づくり、産業づくり、人づくりの創造拠点としてまいります。また、将来的には、益子町全体のあらゆる分野のものを世界中に発信し、町内のさまざまな課題を解決しながら、「幸せな共同体・ましこ」に貢献することを使命とし、株式会社ましこカンパニーの設立を決意しました。

【設立までの経緯】

平成27年09月01日 第三セクター設立準備会の設置、開催

平成27年09月07日 第三セクター株式会社の設立に伴う出資依頼

平成27年10月05日 第三セクター株式会社発起人会の発足、第1回発起人会

平成27年11月09日 第2回発起人会

平成27年11月25日 株式会社ましこカンパニー創立総会